

セレクトセール

1日目 7/13上場

父：***ヘニーヒューズ**

生産：追分ファーム

性別：**牡** 毛色：**鹿毛**

生月日：**2/19生**



撮影日：5/5

*ヘニーヒューズ Henny Hughes (USA) 栗 2003	*ヘネシー Hennessy (USA)	Storm Cat	Storm Bird Terlingua
	メドウフライヤー Meadow Flyer (USA)	Island Kitty	Hawaii T.C.Kitten
ベルプラージュ Belle Plage (JPN) 鹿 2011	キングカメハメハ King Kamehameha (JPN)	Meadowlake	Hold Your Peace Suspicious Native
	ベルフィーチャー Belle Feature (JPN)	Shortley	Hagley Short Winded
		Kingmambo	Mr. Prospector Miesque
		*マンファス	*ラストタイクーン Pilot Bird
		アグネスタキオン	*サンデーサイレンス アグネスフローラ
		ベルクラシック	A. P. Indy *ベルピアノ (20)

5代目までのインクロス ■ Raise a Native 5S×5D

母ベルプラージュ(11 キングカメハメハ) 3勝。本馬は第7仔。産駒

ロスコフ(18 牡 鹿 オルフェーヴル) 3勝, 障2勝, 小倉サマージャンプ, 東京ジャンプ S 2着, 同4着

ノブオートーケン(19 牡 青鹿 フェノーメノ)南関東(公)2勝

ハウオウプラージュ(20 牝 栗 *ハービンジャー)北海道(公)4勝, 佐賀(公)2勝, ⑧

オペラプラージュ(21 騾 栗 *ニューイヤーズデイ) 3勝, ⑧

グランドプラージュ(22 牡 鹿 *シニスターミニスター) 4勝, 北山 S (D1800m), 天

ヶ瀬特別 (D1800m), 平城京 S-OP 2着, ⑧

アーガイルショア(23 牝 栗 *ナダル) 1勝, ⑧

祖母ベルフィーチャー(04 アグネスタキオン) 3勝。産駒

ベルリラ(牝 *ノヴェリスト)東海(公)10勝, 南関東(公)4勝

ベルロビン(牝 *ワークフォース)南関東(公)6勝

曾祖母ベルクラシック(96 A. P. Indy) 1勝。産駒

ケイアイカイト：2勝, フィリピン T, 兵庫⑧入着, 兵庫ジュニアグランプリ-JPN 2 3着

四代母 *ベルピアノ Belpiano(91 Fappiano) 米国産, 北米4戦, 入着。産駒

ドラゴンヴォイス：4勝, 柏崎特別, 南関東(公)2勝

グロッケンライン：2勝, 障1勝, 京都ハイジャンプ4着

五代母ベル シーバ Bel Sheba(70 Lt. Stevens) 北米5勝, アディロンダック S 3着。

産駒

アリシーバ Alysheba：米年度代表馬, 北米11勝, ケンタッキー ダービー-G1, プリクネス S-G1, BCクラシック-G1, スーパー ダービー-G1, サンタ アニタ H-G1, ウッドワード H-G1。種牡馬

アリスベル Alysabelle：北米4勝, ラ カナダ S-G2, Variety Queen S。***マチカネキンノホシ**(アメリカ JCC-JPN2)の母, ***ザガールインザットソング** Thegirlinthatsong(ラ カナダ S-G2), **レッド ゴースト** Red Ghost(ミス プリクネス S-G3), **マチカネニホンバレ**(エルム S-G3), **サトノティターン**(マーチ S-G3)の祖母, **シングザットソング**(フィリーズレビュー-G2)の曾祖母

エンジョイ プラン Enjoy Plan：仏4勝, Prix Lovelace-L。種牡馬

グラベルスト Grabelst：伊1勝, Premio Tullio Righetti-L

ポート マスター Port Master：北米11勝, Fair Play S。種牡馬

血統ポイント

母ベルプラージュはJRA 3勝(ダ1700~1800m)。これまでJRAに出走した産駒は5頭おり、現役6戦4勝のグランドプラージュ(父シニスターミニスター)、現役3勝オペラプラージュ(父ニューイヤーズデイ)、平地3勝・小倉サマージャンプなど障害2勝のロスコフ(父オルフェーヴル)、そして3歳のアーガイルショア(父ナダル)も5月に初勝利をあげ、計4頭が勝ち馬となっています。異なる種牡馬との配合で結果を出しているのも、ベルプラージュの繁殖牝馬としての有能さを示すものです。

父ヘニーヒューズは2022年、21年のダートの全日本リーディングサイアーで、G1 フェブラリーSのモーニン、G1 朝日杯F Sのアジアエクスプレスなどダートの大物を多数送り出しました。ヘニーヒューズはアグネスタキオンとニックスの関係で、この血を母系にもつ産駒はJRA出走32頭中18頭が勝ち馬となっており、勝ち馬率も1走当賞金もヘニーヒューズ産駒全体を上回ります。JPN1かしわ記念に勝ったワイドファラオが母父アグネスタキオンです。アジアエクスプレスの代表産駒でG3レパードSに勝ったドンインザムードも母父アグネスタキオンです。シニスターミニスター、ニューイヤーズデイ、オルフェーヴルとの間に活躍馬を出してきたベルプラージュが、ヘニーヒューズとの配合で最高傑作を出したとしても全く驚きません。もちろん照準はフェブラリーSです。